

2015年07月14日
クロスメディア社

8万人超が“リアルな日本”を体験 英国最大級の日本文化フェス『ハイパージャパン フェスティバル 2015』閉幕



クロスメディア社（本社ロンドン、代表・丸茂和博）は、日本文化のイベント『ハイパージャパン フェスティバル 2015（HYPER JAPAN Festival 2015）』を、7月10日（金）～12日（日）の3日間にわたり英国ロンドンにて開催しました。

日本の漫画やアニメ・音楽・ファッション・食・伝統文化・ゲーム・テクノロジーなど、多様な視点から「リアルな日本」を紹介してきたこのイベントは、今回で8回目です。今回は規模の拡大に伴い、五輪にも使用された The O2 に会場を変更。日本のポップカルチャーファンの若年層だけでなく、日本食や伝統文化を愛する社会人から家族連れまで幅広い層の人々が訪れ、現地メディアを含む約250人の報道関係者も来場。3日間で延べ86,000人（うち欧州人95%）に上る来場者が会場を埋めました。

MUSIC

ライブステージ<HYPER Live!>では、日本内外で圧倒的な人気を誇る X JAPAN の YOSHIKI と Toshi がアコースティックライブを開催しました。YOSHIKI 愛用クリスタルドラムなどが展示された X JAPAN ブースでは、2016年3月にロンドンのウェンブリーアリーナ（The SSE Arena, Wembley）で行われる X JAPAN ライブの前売り券も販売。購入者には、YOSHIKI、Toshi とハイタッチというスペシャルな体験がプレゼントされました。また、このライブで公開される X JAPAN のドキュメンタリー映画のティザー動画が世界で初めて上映され、ファンからは興奮と期待のこもった歓声が上がりました。その他、英国メディアの注目度も高いでんぱ組.inc、アニメ「キルラキル」「Fate/Zero」などのテーマソングで急速に知名度を上げ、日本国外でも精力的にライブ活動を行う藍井エイル、さらに東京女子流*、May J. など、今まさに日本でホットなミュージシャンが登場しました。



会場内では、「日本の音楽を世界へ」をテーマにジャカルタ、台北で開かれてきたライブイベント<JAPAN NIGHT>も同時開催。HYDE（L'Arc~en~Ciel）と K.A.Z（Oblivion Dust）のユニット VAMPS をヘッドライナーに、[Alexandros]、OKAMOTO'S、凜として時雨の4組が、渾身の演奏をフロアに響かせました。

ANIME, MANGA, GAME

「進撃の巨人」キャラクターの特大バルーンが設置された<HYPER Game & Anime Park>には、任天堂やバンダイナムコエンターテインメントが体験ブースを展開。対戦コーナーでは、現地のゲームファンが観客からの声援を受けながら熱戦を繰り広げ、来場者は最新のゲームを五感で存分に体験しました。

また、アニメ「名探偵コナン」プロデューサーの諏訪道彦氏、「シドニアの騎士」監督の静野孔文氏、スタジオジブリで「となりのトトロ」などにに関わり、現在はホラー作品をはじめとした創作活動を行う作家／アニメーターの木原浩勝氏、ゲーム「モンスターハンター」などの音楽を手がけた作曲家の和田薫氏、サウンドクリエイターの伊藤圭一氏らが、トークセッションを実施。日本のアニメ・ゲーム界のキーパーソンから、作品の魅力の秘密や制作現場の裏話などを生で聞く得がたい機会に、集まった現地のファンは熱心に耳を傾けました。



COSPLAY, FASHION

ハイパージャパンは、欧州各地のコスプレイヤーたちが集結するコスプレ界のキーイベントとして認識されています。今年もステージや会場の各所で、コスプレイヤーたちがそれぞれの衣装を披露し合い、写真撮影を通じて交流を深めました。

また、ロリータ系、フェアリー系など、日本のトレンドにインスパイアされた現地モデルやクリエイターたちが、ファッションショー<HYPER J-Style Collection>や作品販売を通じて、日本のファッションへの愛情を表現。原宿のストリートがロンドンに出現したかのような、大きな盛り上がりを見せました。



FOOD

欧州最大の日本グルメフェスティバル<EAT-JAPAN>のコーナーでは、日本国外のセレブシェフの中でも話題の和牛を使った牛丼、おにぎり、和菓子のほか、たこ焼き、お好み焼き、焼きそば、かき氷、日本のビールを販売する屋台も登場。フードを通して、現地の人々が“日本の祭”を満喫しました。

日本酒の有料試飲会<Sake Experience>は、今年で4回目を迎えました。ここには初参加の白瀧酒造、大関、日本盛をはじめ、日本各地より計11の酒蔵が出展。スパークリング、にごり、生酒、梅酒、ゆず酒など、各蔵のこだわりと技術の粋を極めた約30種類の酒が試飲販売されました。一般投票によって人気の酒を決める<SAKE AWARDS

2015>では、大関の新品「IKEZO Sparkling Jelly Sake Peach」が People's Favourite 賞に選ばれました。また英国家庭における日本食のさらなる浸透を後押しすべく、農林水産省の食育事業の一環として、来場者がハローキティのキャラ弁作りに挑戦する企画も行われました。



その他、イギリス王立園芸協会主催の「RHS Chelsea Flower Show」で2015年に金賞を獲得した「Federation of British Bonsai Societies (英国盆栽連盟)」も出展し、英国の愛好家の目から見た盆栽の魅力を紹介。日本から参加した女子美術大学のブースでは、現役学生が似顔絵描きや作品展示を通じて、直接来場者と交流しました。合気道と日本舞踊の要素を取り入れた独自の殺陣を披露する刀屋壱、現代阿波踊りで知られる創作舞踊集団の寶船らのパフォーマンスなども行われ、欧州の人々が新旧の日本文化に直に触れ合い、堪能する3日間となりました。

報道用写真のダウンロードはこちらから

https://www.dropbox.com/sh/ziatt93lh4tqw2s/AAA6IX0Avvk_N0n3FVKXBT3Da?dl=0

